

## 2018年度 Pacific Rim プロジェクト（第13回） ジャパンステージ受講者募集

### 1. プロジェクトの目的と概要

2006年度から2017年度まで12年間にわたり米国アートセンター・カレッジ・オブ・デザインとのプロジェクト「Pacific Rim」を実施してきました。そこに生じたのはデザインをグローバルに展開する活動でした。2017年度後期には、アートセンター・カレッジ・オブ・デザインにて「Eco Research Lab コスタリカ」をテーマに、山、砂漠、海といった各所を訪問し、新しいリラクゼーションを創造するモノや空間、インターフェイスなどをデザインしました。

13回目となる本プロジェクトは、2018年度後期に、本学八王子キャンパスで実施します。「Taste Making Tokyo」をテーマに、京都・名古屋・直島・高松へのフィールドトリップを通し、日本の食文化をデザインに落とし込み、新たな製品を提案します。



2014年国内フィールドトリップの様子

### 2. プロジェクトの期間及び開講日

本プロジェクトは、2018年9月から12月中旬までの全14週間で実施します。10月下旬の「中間発表」、12月初旬の「最終発表」を節目として行います。

プロジェクト開始直後の9月1日から2日間を山中湖でのワークショップ、その後、名古屋（1泊）、京都（4泊）、直島（2泊）、高松（1泊）へのフィールドトリップを予定しています。

### 3. 参加学生（予定）

多摩美術大学から学部生および院生10名、アートセンターから学部生および院生10名

つきましては、本プロジェクトを受講する学生を次の通り公募します。

募 集 人 数 : 10名

出 願 資 格 : 次の項目に該当する者

- ・ 美術学部2・3・4年生で、絵画・彫刻・工芸・グラフィックデザイン・生産デザイン・環境デザイン・情報デザインの各学科に所属する学生  
および  
大学院美術研究科博士前期（修士）課程1・2年生で、絵画・彫刻・工芸・デザイン（統合デザイン領域を除く）の各専攻に所属する学生
- ・ 2017年度までの単位修得状況および成績が良好な者
- ・ 山中湖 純林苑でのワークショップおよび国内フィールドトリップ等にかかる費用（12万円程度を予定）を負担できる者
- ・ 英語でのコミュニケーションに積極的な者
- ・ 心身ともにプロジェクトを遂行できる健康状態であること
- ・ 所属学科の承認を得られる者（フィールドトリップ等の授業欠席を含む）
- ・ プロジェクト開始前ミーティング、終了後の報告書作成完了までメンバーとして積極的に参加協力できる者

単位について： プロジェクトの評価をもって、本学が適当と認めた科目について、本学における授業科目の履修により修得した単位とみなします。原則として、所属学科の進級必要要件科目に限ります。

（事前にかリキュラム、授業時間数を勘案し、確認します。）

※受講希望者は、プロジェクトを受講できない場合を考えて履修登録を行ってください。

評 価 方 法 : プロジェクト中の活動状況、中間発表、最終発表の内容等、アートセンターおよび本学の教員の評価をもとに総合して評価します。

出 願 期 間 : 2018年5月7日（月）～5月11日（金）午後4時30分【時間厳守！】※日曜日は除く

出 願 手 続 : 以下の1～8の書類を作成し、出願期間中に本部棟2階 教務部 国際交流室まで提出してください。1、4、5、6の様式は本学ホームページ国際交流のサイトからダウンロードできます。

1. 申込書（写真貼付）
2. 志望理由書（和文A4サイズ1枚、1200字程度、様式自由 ※学籍番号・氏名を明記すること）
3. 成績表（Live Campusから最新の成績表を発行し、A4サイズ用紙に印刷すること）
4. 保証人同意書
5. 所属学科同意書
6. 認定対象科目表（所属研究室の学科長、教務主任もしくは大学院教務委員が記入すること）
7. 英語力を証明する書類
8. 作品資料（以下の条件で作成すること）
  - ・ A4用紙1枚程度
  - ・ 面接時に持参するポートフォリオや作品のうち、特に説明したい作品1点のカラー画像を2～4枚  
※画像がA4用紙の半分以上を占めること。
  - ・ 作品のタイトル、作品の説明文（和文で5行程度）、学籍番号、学科・専攻、学年、氏名を記載すること。

\* 受講が決定した人のみ、後日、健康診断書を提出していただきます。（大学発行のもので可）

選考内容・日程：

選考日：5月22日（火）※時間・場所については、出願期間後にお伝えします。

選考方法：デザインおよび英語の教員による面接

持参物：ポートフォリオまたは作品

- ・ポートフォリオはA3サイズもしくはA4サイズのバインダー等に綴ること。
- ・各作品について、簡単な説明を書き記すこと（日本語・英語併記）。
- ・面接中のメモや原稿などの読み上げ等は不可とする。
- ・映像作品の場合は、2分以内に編集し、選考面接時に自分のノートPCを持参して発表すること。
- ・面接時間の都合上、映像を全て発表できない可能性があるため、発表方法は工夫すること。

結果発表：5月25日（金）※Emailまたは電話で連絡します。



2016年最終発表会の様子

以上

**【提出・問い合わせ先】**

本部棟 2階 国際交流室

TEL: 042-679-5605

E-mail: intl-ex@tamabi.ac.jp



# 保証人同意書

年 月 日

多摩美術大学学長 殿

私は、私が保証人となっている

美術学部 \_\_\_\_\_ 学科 \_\_\_\_\_ 専攻・コース \_\_\_\_\_ 年生

美術研究科 \_\_\_\_\_ 専攻 \_\_\_\_\_ 領域 \_\_\_\_\_ 年生

氏名 \_\_\_\_\_ の 2018 年度 Pacific Rim ジャパンステージ参加に同意し、

参加に係る一切の事柄について責任を負います。

住 所 :

電話番号 :

氏 名 :



# 所属学科同意書

年 月 日

多摩美術大学学長 殿

美術学部 \_\_\_\_\_ 学科 \_\_\_\_\_ 専攻・コース \_\_\_\_\_ 年生

美術研究科 \_\_\_\_\_ 専攻 \_\_\_\_\_ 領域 \_\_\_\_\_ 年生

氏名 \_\_\_\_\_ (学籍番号 \_\_\_\_\_) の

国際協働教育 Pacific Rim ジャパンステージ参加応募に同意します。

所 属

役 職

学科長または教務主任 (美術学部の場合)

学科長または教務委員 (美術研究科博士前期課程の場合)

氏 名

印

(応募学生が博士前期課程1年生の場合は以下も記入[複数名の場合は代表者一名])

担当指導教員氏名

印

● 国際協働教育プロジェクト Pacific Rim ジャパンステージ参加学生 読み換え認定対象科目表

記入者名: \_\_\_\_\_ (所屬学科教務主任／大学院教務委員記入) ㊞

学生名:  
学籍番号:  
美術学部  
美術研究科

学科	専攻・コース	年
専攻	領域	年

プロジェクト期間: 2018年9月～12月

単位認定・成績評価について、下記の通り、プロジェクトの評価を以下の進級および卒業・修了条件である必修科目の後期分として認定し、履修した前期分と合わせての評価とします。

プロジェクト 履修科目

多摩美術大学 履修科目

授業名・課題名	1週当りコマ数
国際協働教育プロジェクト	8 (*注)

授業名・課題名	前期・後期 通年	必修 選択必修	単位

\*火・金の1・2・3・4限がプロジェクト開講日

